

現場カイゼンにおけるIoT活用セミナー



主催：公益財団法人 科学技術交流財団、 協力：愛知工研協会
後援：名古屋大学協力会

中小企業の生産現場では、品質向上や生産性向上、業務効率化を図るために、いかに費用対効果の高い最適なIoTツールを活用するかが喫緊の課題となっています。

本セミナーでは、「トヨタ生産方式」に代表される日本の製造現場で培われた高度な生産管理手法をベースに、IoTを活用した現場改善の「7つのムダ」排除の手法を解説し、実際の改善事例を工場見学により現地現物で確認するとともに、工場IoT構築において重要となるPLCからのデータ収集をITツール（ラズベリーパイ）により開発する流れを体験実習していただきます。

ITツールを活用した業務改善（工場内データ収集・蓄積・活用）の進め方についてご理解いただくための工場IoT技術者を対象としたコースです。是非、この機会にご参加下さい。

第1回：令和2年8月5日（水）

10：30～16：30

あいち産業科学技術総合センター 講習会室
（通称：知の拠点あいち）

第2回：令和2年9月9日（水）

9：30～16：30

日進工業株式会社 武豊工場
あいち産業科学技術総合センター 工作室

第3回：令和2年10月14日（水）

10：30～16：30

あいち産業科学技術総合センター 工作室

※定員：14名（最小開催人数：11名）

【会場：知の拠点あいち】



※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます。

※当セミナーは、十分な感染防止対策を講じた上で、実施いたします。

※コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、スケジュールが変更となる場合があります。

◎公共交通機関利用

地下鉄東山線藤が丘で東部丘陵線リニモに乗り換え「陶磁資料館南駅」下車すぐ

◎車利用（施設内に無料駐車場があります）

名古屋瀬戸道路長久手ICから東へ約3Km

猿投グリーンロード八草ICから西へ約800m

◆申込方法 下記申込書にご記入の上、**7月31日（金）**までにFAX又はメール（chusyo@astf.or.jp）にてお申込み下さい。科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。

ホームページ：<http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h32S101.html>



◆参加費 30,000円/人

（研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は25,000円）

◆お問合せ先 当財団 業務部 0561-76-8325

◆お支払方法 申込み受付後、支払方法及び参加方法をお知らせします。

《現場カイゼンにおけるIoT活用セミナー プログラム》

	内 容
第1回 (8月5日)	講義「7つのムダの排除とIoT活用」 ①7つのムダの排除について ②現状を正しく把握する ③在庫を削減する ④生産性・可動率を上げる ⑤品質向上+品質強化
第2回 (9月9日)	「工場見学によるIoT先進事例の把握」(日進工業) 9:30~10:30 ①日進工業概要、システム概要 ②工場見学 ※日進工業(武豊工場)から「知の拠点あいち」まで移動 体験学習「ラズパイによる設備データ可視化体験」 13:30~16:30 ①ラズパイを組立てて基本操作を学ぶ ②設備からのデータを収集 ③データベースにデータを蓄積 ④可動率としてデータを可視化 
第3回 (10月14日)	体験学習「PLC アドレス設計・ラダー言語の書き方」 ①工場 IoT 技術者のスキル体系 ②工場 IoT システム開発手順 ③ポカヨケツール事例による体験学習 ④設備情報収集による体験学習 

講 師	株式会社アムイ 代表取締役 山田 浩貢 氏
	<p>NTTデータ東海にて製造業における生産管理パッケージシステムの企画開発・ユーザー適用及び大手自動車部品メーカーを中心とした生産系業務改革、原価企画・原価管理システム構築のプロジェクトマネジメントに従事。2013年(株)アムイを設立し大手から中堅中小製造業の業務改革、業務改善に伴うIT推進コンサルティングを手がけている。「現場目線でのものづくり強化と経営効率向上にITを生かす」活動を展開中。トヨタ流のカイゼン技術をもとに、IT/IoTのコンサルタントとして業務診断、業務標準の作成、IT/IoT活用システム規格構想立案、開発、導入を推進している。</p>

現場カイゼンにおけるIoT活用セミナー 参加申込書(FAX:0561-21-1651)

(公財)科学技術交流財団 業務部 行 担当:山岸/松田

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL
	FAX
	メールアドレス

※ ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。